

2014 春闘・西日本討論集会のご案内！

1、全国から、長崎へ！

1995年に始まった春闘の西日本討論集会が、20年目にして、初めて長崎市で開かれます。

現地、長崎としては、郵政産業労働者ユニオン長崎中郵支部&長崎全労協と、ほかいくつかの友好・共闘組織が主な受入れ団体となりますが、すでに12月6日に九州各地合同の実行委員会を立ち上げ、集会の成功に向けて、力いっぱい努力しています。

全労協は12月に開いた春闘討論集会で闘う方針を確立し、14春闘のポスターも作られています。この中、今年の春闘はアベノミクスとの闘い、とりわけ労働破壊との闘いが争点になります

分けても、郵政は企業特区的にこれを先取りし、これまで働く人を守ってきた労働関連法や協約などを破壊する新制度を労使一体で強めています。この4月から始まる新人事、給与制度、そして新一般職という非正規社員の夢を奪う、名ばかりの限定正社員化、新業績手当（成果主義の強化）がそれです。今これをそのまま許せば、これは一気に全国に拡大し、働く人はさらなる窮地に立ち、労組そのものの存在意義も問われる事態となります。今春闘はこれとの闘いが重要です。

郵政における多数派のJP労組（連合）は、12月の春闘討論集会で、「賃上げ要求」への明言を避けて、「ストは想定していない」と闘う前から白旗を上げています。私たち郵政産業労働者ユニオンは2月1日～2日に第2回中央委員会を大阪で開き、14春闘を闘い始めます。そのため一つの大きな決起集会的なものが、この14春闘・西日本討論集会となります。ぜひ全国の仲間のみなさまの長崎結集を訴えます。

闘おう！全労協、頑張ろう！闘う仲間たち。14春闘勝利へ！

2、集会実施要項

- 1)、名称：2014春闘・西日本討論集会
- 2)、日時：2014年2月22日～23日（土日）13時～12時まで。
- 3)、会場：長崎地区労会館（長崎市桜町9-6） ☎095-824-5788、地図別記
- 4)、参加費：懇親会を含み4000円、非正規、争議団3000円。ホテル代別。
- 5)、参加申込期限：2月16日まで。

3、集会実行委員会

実行委員長：高口美和子（郵政産業労働者ユニオン長崎中郵支部長）
副実行委員長：本村 真（全国一般全国協・ユニオン北九州・委員長）、
〃：井原東洋一（長崎市議、被爆者手帳友の会代表）、

〃 : 川口英治 (福岡ゼネラルユニオン・委員長)、
〃 : 中島義雄 (長崎全労協・議長)
事務局長 : 山田武明 (郵政産業労働者ユニオン長崎中郵支部・書記長)
事務局次長 : 向井宏 (郵政産業労働者ユニオン長崎中郵支部・執行委員)
実行委員 : 見口要 (郵政産業労働者ユニオン北九州支部・支部長)
〃 : 小杉徳寿 (ユニオン差別を許さない長崎支援共闘会議副代表)、
〃 : 深浦義孝 (元、鉄建公団訴訟原告団長崎)、
〃 : 長渡明夫 (元、鉄建公団訴訟原告団長崎)、
〃 : 野口賢治 (元、鉄建公団訴訟原告団長崎)
〃 : 川瀬正博 (全九電同友会・事務局長)、
〃 : 荒木賢三 (ユニオン差別を許さない長崎支援共闘会議)
〃 : 山本恭郎 (郵政産業労働者ユニオン長崎中郵支部・副支部長)、
〃 : 松江國晴 (郵政産業労働者ユニオン長崎中郵支部・執行委員)、
〃 : 原田芳博 (郵政産業労働者ユニオン長崎中郵支部・執行委員)
〃 : 濱崎直樹 (郵政産業労働者ユニオン長崎中郵支部・執行委員)
現地の事務局、連絡先を郵政産業労働者ユニオン長崎中郵支部
〒 852-0056 長崎市恵美須町 1-1 長崎中郵内
☎ 095-828-1953 Eメール u-nagasaki@yuseiunionkyusyu.jp

4、集会スケジュール

■、一日目。

2/22 (土)、13 時開会～17 時半。

- ①、全労協の春闘方針案の提案 (全労協中央本部)
- ②、基調講演、中川拓弁護士 (大阪労働者弁護士団、日本労働弁護士団、九州労働
弁護士団所属、ブラック企業対策弁護士団、諫早総合法律事務所)
テーマは、「アベノミクスの労働破壊と郵政の諸課題」(仮題)。
- ③、特別講演：岡まさはる記念長崎平和資料館運動・・・高實康稔理事長。
- ④、特別闘争報告：脱原発、再稼働阻止！全九電同友会・川瀬正博事務局長。
- ⑤、懇親交流会、場所は集会と同じ場所で、18 時半～20 時半まで。

■、二日目。

2/23 (日) 9 時開始～12 時まで。

- ①、各地からの報告、討論。本部の総括とまとめ。
- ②、閉会。12 時。

※ そのほか。

- 、ホテル宿泊の希望者は事務局へ。(パックは別)、予定のホテル代は 6500 円。
- 、オプション、稲佐山夜景観光、岡記念館見学、端島・軍艦島観光 (詳細は末尾)。

■、集会参加、ホテル、観光の申し込みは、2月15日までをお願いいたします。

2014年1月14日 2014春闘・西日本討論集会実行委員会

現地事務局、郵政産業労働者ユニオン長崎中郵支部・事務所

長崎市恵美須町1-1 長崎中郵・中庭別館 ☎ 095-828-1953

Eメール u-nagasaki@yuseiunionkyusyu.jp



●地区労会館への交通機関利用

- ①、飛行機。大村空港からは空港バス。県営バス、長崎バスとも長崎行。出島経由、川平経由でも可で、長崎駅前下車、往復切符で1200円。片道では800円。ご注意。
- ②、JR利用は終点・長崎駅まで。徒歩で長崎駅前東口バス停へ。市役所経由、中央橋方面に乗車。市役所前バス停で下車。150円。バス停二つ目。下車、徒歩1分。長崎バスも県営バスも可。「長崎駅前バス停」は降車専用です。駅前東口バス停に移動を。
- ④、路面電車。長崎駅前電停から乗車。3番系統、蛍茶屋行。公会堂前下車。120円。電停二つ目。下車、徒歩1分。
- ⑤、タクシーは駅前から地区労会館までワンメーター600円です。
- ⑥、徒歩は800M弱。10分ほど。市役所方面へ電車通り沿いに歩きます。

●、オプションでの観光、資料館見学など。

せっかく長崎に来られたら、ここは一日の追加泊などをなされて、「歴史の見学・学習」と「原爆を学ぶ」旅になさいませんか。

①、端島(軍艦島)観光。

軍艦島は世界遺産で有名ですが、この島は「先の大戦時に朝鮮人労働者が500人働き、138人が死亡したアジアへの加害の炭鉱島」でもあります。戦争と加害を学ぶ歴史の証言の島として、見学を推薦します。乗船が23(日)ですので、乗船人数にも限りがあり、申し込みはお早めをお願いいたします。



* 運航会社、株・ユニバーサルワーカーズ。軍艦島コンサルジュ。

運行時間 (1日2便)		
午前便	集合時間	10:10
	10:40 出航~13:00 帰港	
午後便	集合時間	13:30
	14:00 出航~16:20 帰港	

※ 料金乗船代金 3900 円、入場料 300 円の合計 4200 円です。

※ 乗船場の大波止(長崎港棧橋)まで地区労から係が同行します。タクシー600円。

※ 集会実行委員の小杉さんがこの端島観光ツアーの案内ガイドをされており、詳しい話が聞けます。お問い合わせください。

②、岡まさはる記念長崎平和資料館見学と会員の募集。

2/23(日)、集会終了後、資料館を見学できます。希望者は受付まで。13時ころから1時間ほど。入場料は一人250円。月曜日は定休日です。地区労会館から係が資料館へ案内します。

資料館は駅前の西坂町8-4。JR駅から徒歩10分。26聖人記念公園奥の通り200Mです。長崎市立の原爆資料館は「原爆被害・長崎」の資料館ですが、岡記念館は私設で、「長崎は『原爆被害の町』だけでなく、『アジア加害の町』であった」という貴重な資料館です。昨年8月9日の原爆投下の日に来崎したアメリカの映画監督・オリバー・ストーンさんも岡記念館を訪ね「日本で唯一ともいえる戦争加害歴史の資料館で非常に感銘を受けた」と絶賛されました。ぜひともお訪ねください。

資料館見学が時間的にできない方は、討論集会現地（地区労）で資料館関係の本を販売します（予定）。ぜひ購入され、「岡まさはる牧師や高實理事長」の思いを胸に刻まれ、アジアでの戦争加害の日本人として、いかなる戦後責任処理が自らに可能か、を問い直され、岡記念館運動を支える会員（正会員1万円、賛助会員3千円=ともに一年間）にもぜひなってほしいと願います。



資料館はどなたでも見学は自由ですが、個人見学の場合は、「郵政ユニオンの紹介だ」と言って頂ければと思います。

③、稲佐山展望台からの夜景観光。

初日、2/22（土）、懇親会終了後の夜9時ころから1時間ほど。稲佐山頂展望台からの夜景観光。山頂までの費用は実費。タクシー利用、4人一組で料金は一人2000～3000円ほど。利用のタクシーは地区労加盟のタクシー労組の仲間に要請しておきます。車は地区労を出て、夜景観光後にホテルに戻ります。「世界三大夜景」の美観は「100万ドルの夜景」と称され、推奨です。しかし稲佐山は331Mの高さ、防寒にご注意。冬季は昼間もバスは山頂までは行きません。個人の場合、山頂展望台までの手段はロープ・ウェイをご利用ください。

稲佐山展望台からの夜景、長崎港です。

以上です。

